



編集月旦 十月一日 国際高齢者の日

★高齢者3経費（年金・医療・介護）をふくむ「社会保障」の財源をおぎなう

「消費税増税」法案は、6月26日に衆議院、8月10日に参議院で採決されました。賛成の白票を投じたとき、わたしたちの代表である議員の方々は、どんな「日本長寿社会」の姿を思い画いていたのでしょうか。8%さらに10%を実施するための前提となる持続的な経済成長をどこに求めるつもりでいるのでしょうか。

☆国の将来の姿を論じ将来構想を提案する役割を持つ政治家のみなさんにとって、「国家戦略」（平和国家としてはいい呼び名でないが）あつての「国家財政」であつて、将来構想を論じないままの財政優先である上に具体的な内容は有識者の「国民会議」に任せるというのでは、「何が政治主導・国民主導か」と問わざるをえません。総選挙に際して、各政党ともそれぞれの将来構想（国際的に先行する長寿社会モデル）を掲げるために、国民の意見を聞くべきでしょう。

☆国会での衆参両院での「消費税」論議と同じ時期に、学者と官僚主導で検討されていた新しい「高齢社会対策大綱」が11年ぶりに見直され、9月7日に高齢社会対策会議を経て閣議決定されました。新しい大綱には注目すべき画期的な指摘があります。それはこれまでの対象であつた「人生65年時代」の「支えられる高齢者」にかわつて、「人生90年時代」の「支える高齢者」の存在を明確にしたことにあります。今年3000万人に達した高齢者（ここは65歳以上）は、医療・介護を受けている2割ほどの「支えられる」人びとを除けば、多少の有訴はあつても多くは「支える側の高齢者」なのです。

☆民主党のマニフェストには「ライフ・イノベーション」が課題としてありますが、年金・医療などが中心で、鳩山さん、菅さん、野田さん、そろつて「支える高齢者」の役割を理解せず、「長寿社会」形成の体現者として呼びかけることをしませんでした。

☆「長寿社会」構想を国家政策の芯柱にすえる政権を出現させるためには、きたるべき総選挙で、3000万票（有権者の3.5人にひとり）に達した高齢者が底力を発揮して、高齢者の意向を代表する議員を選出せねばならないでしょう。

☆新しい時代の表現として新しい器（ことば）を用いています。

- ・人生65年時代 → 人生90年時代(65+25年人生)
- ・少子・高齢化社会 → 日本型長寿社会（つりがね型社会）
- ・二世代+ α 型社会の余生 → 三世代多重型社会の現役
- ・青少年期に1回の能力開発 → 高年初期（60~65歳）に2回目の能力開発
- ・国土の均衡ある発展 → (とともに) 個性ある地域の発展

★「敬老の日」（9月17日。第3月曜日）高齢者（65歳以上）が3000万人に達し（3074万人。高齢化率24.1%。9月15日現在。総務省）、百歳以上が5万人に達し（5万1376人。男性6534人、女性4万4842人。9月1日時点。厚労省）、世界最高齢の木村次郎右衛門さんが115歳で迎え（明治30=1897年4月9日生まれ。京丹後市）、新「高齢社会対策大綱」が11年ぶりに閣議決定（9月7日）されて迎えました。

☆「国際高齢者の日」は10月1日です。ことしも目立つ行事はありませんでした。本誌は熱く記念しましたが。

★平和によって得た高齢期を、「日本長寿社会」と「アジアの共生（豊かさの共有）」の達成ために努めています。（2012・10・1 堀 亜起良 記）

*

本誌のテーマ

今月号のコンセプト

- ◎提案 「日本長寿社会」を3000万票の底力で総選挙の芯柱政策に！
- ◎論考 高齢者が活躍する場を創造しよう 「日本長寿社会」は三世代多重型
- ◎国の中長期の指針「高齢社会対策大綱」 「高齢社会対策大綱」が閣議決定される
 - 「高齢社会対策大綱」発表ニュース 0907
 - 「高齢社会対策大綱」見直しが明かす10年の渋滞
 - 「高齢社会対策」担当大臣って誰？
- ◎国の年々の事業・活動『高齢社会白書』 『高齢社会白書 平成24年版』を読む
- ◎自治体の対策・事業
- ◎官民協働の事業
 - 生涯学習・地域高齢者大学校 兵庫県・いなみ野学園2 カリキュラム
- ◎高齢者意識の醸成
 - 高齢時代のステージ 賀寿期五歳層2「喜寿期（75歳~79歳）」
- ◎人づくり 能力再開発 カルチャーセンター・社会人大学
- ◎モノづくり
 - 高齢期起業
 - 地域特産品（高齢者による高齢者のための）
 - 高齢者用品・装身具・日用品小物
 - 高年者用キャリッジ
- ◎サービス AEON（GG）事業 セブンイレブン事業・・・
- ◎展示会（造る者と使う者の出会い）
 - 国際福祉機器展（HCR） オヤノコト展
 - エキスポS65+展 エキスポS65+展
 - 住宅展 高年者ファッションショー・・・
- ◎居場所づくり
 - 三世代のための四季型中心街（商店街） 四季のある暮らし
 - 三世代同等同居住宅（ファミリー・サイクル） 四季型通風住宅
 - 椅子（シニア・チェア）と椅子のある情景
- ◎シニア文化圏
 - メディア 情報誌・本・放送・ネット
 - つどい 講演・実演・句会・かこむ会
 - 名器・名機・古書・骨董・・・
- ◎しくみづくり
 - 高齢者活動団体
- ◎暮らし
 - 道具類
 - 健康・食品・旬菜・薬膳・茶酒・健康スポーツ
 - 知識・技術
 - 屋内 陶芸・碁・将棋・麻雀・・・
 - 屋外 園芸・街着・旅行・・・
- ◎資料 現代シニア用語事典 三世代年表
- ◎統計